

学 生 募 集 要 項

日 本 国 際 文 化 教 育 学 院 東 京 校

1 入学資格

- (1) 入学時に 12 年の学校教育またはそれに準ずる課程を修了したと認められるもの。
または本国で大学入学資格を有する者。
- (2) 日本留学中の学費および生活費を支弁する能力を有すると認められた者。
- (3) 卒業後（最終学歴）5年以内の者。
- (4) 本学院の筆記試験/面接に合格した者。

2 課程及び修学期間

コース名	設置 コース	入学時期	授業時間
進学コース	2年コース	毎年4月	午前クラス 9:00~12:30 午後クラス 13:30~17:00
	1年9カ月コース	毎年7月	
	1年6カ月コース	毎年10月	

3 入学申請

入学時期	申請時期	募集人数	日本語レベル(参照)
4月入学	前年6月1日~前年11月15日 (受付時間9:00~17:00)	60名 ※定員に達し次第締め切り	A1レベル相当
7月入学	前年12月1日~同年2月28日 (受付時間9:00~17:00)	18名 ※定員に達し次第締め切り	A2レベル相当
10月入学	同年3月1日~同年5月20日 (受付時間9:00~17:00)	35名 ※定員に達し次第締め切り	A2レベル相当

4 初年度納付金及び次年度納付金

単位： 円

初年度納付金（各コース共通）	入学検定料	0
	入学金	30,000（初年度のみ）
	授業料	680,000（課外活動費含む）
	施設費	20,000
	合計金額	730,000 消費税 10% 73,000
	総額	803,000

単位： 円

次年度納付金	2年 進学コース	授業料	680,000	(課外活動費含む)
		施設費	20,000	
		合計金額	700,000	
				消費税 10% 70,000
		総額	770,000	
	1年9カ月 進学コース	授業料	510,000	(課外活動費含む)
		施設費	15,000	
		合計金額	525,000	
				消費税 10% 52,500
		総額	577,500	
	1年6カ月 進学コース	授業料	340,000	(課外活動費含む)
		施設費	10,000	
		合計金額	350,000	
				消費税 10% 35,000
		総額	385,000	

5 学費払い込み先

申請人は初年度納付金合計金額 803,000 円を次の口座に振り込む。送金にかかる手数料は申請人が負担する。

銀行名	朝日信用金庫 (THE ASAHI SHINKIN BANK)
銀行支店英文	ASAKUSA BRANCH(011)
口座	普通 0493935
口座名	日本国際文化教育学院東京校 (JICEA)
口座名英文	JAPAN INTERNATIONAL CULTURE EDUCATION ACADEMY
郵便番号	111-0032
SWIFTCODE	ASKBJPJT
学校住所	東京都台東区浅草 3 丁目 28-5
学校住所英文	28-5 ASAKUSA 3-CHOME, TAITO-KU, TOKYO 111-0032, JAPAN
学校電話番号	03-6821-9680

6 学費の納付時期

在留資格認定証明書、入学通知書及び入学許可書を受けた後に初年度学費の振込手続きを行う。(4月入学:2月末~3月末、7月入学:5月末~6月末、10月入学:8月末~9月末)

7 学費の返還について

在留資格認定書の交付を受け、授業料の支払いを終えた者で、何らかの理由で入国できない場合、入学許可書と在留資格認定証明書の返却又は領事館の拒否を示すパスポートのコピーの提出、及び事情説明書の送付を受けたあと、入学金及び振込手数料を引いた金額を返還する。入学した学生に対して、別に定める規定により返還する。

8 申請書類

<1> 入学者本人が準備する書類

(1) 入学願書、履歴書、理由書及び進路計画

本学院指定の入学願書を使用すること。

学歴は小学校から最終学歴まで西暦で記入し、所在地も正確に記入すること。

なお、留学理由書には日本語を学ぶ理由、将来の進路を簡潔に書くこと。

(2) 最終学歴の卒業証書

卒業証書の原本を提出すること。

卒業証明書を提出する場合は、証明書の原本及び卒業証書の提出ができない理由も提出すること。

(3) 学歴認証書

2年大学以上卒業の学歴について、教育認定機関が発行した学歴認証書を提出すること。

(4) 高校成績認定書

高校在校中の場合は、教育認定機関が発行した高校卒業生統一試験の得点記載のある認定書を提出すること。

(5) パスポートのコピー

身分事項ページの写し及び追記欄に記載があるページの写し

(6) 写真4枚(4×3cm)

裏面には氏名を記入すること。3ヶ月以内に撮影された写真を提出する。

(7) 戸籍謄本

戸口簿(中国)または出生証明書(ベトナム)

(8) 在学証明書

在学中の学生は提出すること。入学年度、学制、卒業予定年度の記載のあるもの。

(9) 日本語能力に係る資料

日本語学習証明書には学習期間、出席率、履修内容、コース名称、当該コースの終了目標レベル、使用教材名、授業総時間数及び実学習時間数(書類提出時に180時間以上学習していること)等の記載のある日本語指導機関の発行するもの。た

だし、出入国管理局に認められた日本語試験合格者の場合は不要。

<2> 本人が学費、生活費を負担する場合に必要な書類

- (1) 本人署名、押印のある経費支弁書。
- (2) 本人名義の銀行残高証明書及び過去1年間の資金形成経緯を明らかにする資料。
例：銀行から発行された出入金明細原本（説明書が必要な場合は添付提出）。
- (3) 本人の在職証明書、収入証明書（過去3年分）。
- (4) 本人が個人で事業を営んでいる場合、営業許可書のコピー、納税証明書。

<3> 経費支弁者が日本以外の国に居住する場合

- (1) 経費支弁書（支弁者が署名、押印すること）
- (2) 経費支弁者名義の銀行残高証明書（金額は300万円以上に相当するドル、人民元、ドンなど）及び過去1年間の資金形成経緯を明らかにする資料。
例：銀行から発行された出入金明細原本（説明書が必要な場合は添付で提出する）。
- (3) 経費支弁者の在職証明書、過去3年分の収入証明書（在職、収入証明書は住所、電話番号の記載のある同一用箋を用い、発行者の肩書き、署名、印のあるもの）
- (4) 過去3年の収入証明に応じた納税証明書。
（中国では個人年収が12万元を超える場合、公的機関の発行する収入・納税証明書の提出が必要。例：税務署発行の収入・納税証明書）
- (5) 経費支弁者と申請本人との関係を証明するもの。例：戸籍謄本、親族関係公証書
- (6) 経費支弁者が個人で事業を営んでいる場合、営業許可書のコピー及び納税部門で発行された納税証明書。
- (7) 経費支弁者が企業等の役員である場合、営業許可書の写し及び納税証明書。

<4> 経費支弁者が日本に居住する場合

- (1) 経費支弁書（支弁者が署名、押印すること）。
- (2) 課税証明書と納税証明書（過去3年分）。
- (3) 在職証明書（経営者の場合法人登記簿謄本）。
- (4) 預金残高証明書。
- (5) 過去1年間の銀行出入金明細（通帳コピー）。
- (6) 住民票（家族全員記載のもの）。
- (7) 申請人との関係を証明するもの（親族関係公証書など）。

日本国際文化教育学院東京校

〒111-0032 東京都台東区浅草三丁目2番5号

電話：03-6821-9680 FAX：03-6821-9670

E-MAIL: info-recruit@jicea.co.jp

HP: <http://www.jicea.co.jp>